

高岡神社

担当：高橋 達雄

昭和から平成に
元号が変わる記念に



撮影：2022/4/26

里庄町の高岡神社では、佐藤清明が1989年に植えた‘菊桜’が2022年も美しく咲きました。しかし元々現在の場所（本殿東側）より東側に植えてあった‘菊桜’は、数年前まで周辺の雑木が生い茂ったことで日当たりが悪くなり弱っていました。2019年に神社関係者の方々がこの状況を心配して周りの雑木を取り除き整備しました。その約1年後には、樹木医の指導を受けて、神社関係者の方々や菊桜育成保存会が参加して現在の場所へ移植作業をしました。結果として、木の高さは約2.6mとなり大きく成長しています。

移植前
年月が過ぎて、日当たりが悪く
なっていました。



2020年
日当たりが良い本殿東側に移植。
根にあったガンも手当て
されました。

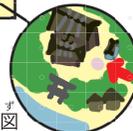


‘菊桜’は神社に関わる人々が育成に努められ、今年はたくさんの花が咲きました。これからも成長を見守りたいと思います。



高橋 達雄さん

神社を参拝した際には‘菊桜’を見てください。



拡大図

【場所】浅口郡里庄町里見 5781

岡山後楽園

担当：生宗 脩一

岡山後楽園
'菊桜'は岡山の
観光名所にもある！？



撮影：2019/4/27

日本三名園のひとつ、岡山後楽園は観光スポットとして有名ですが、こちらには花色が濃く、そして花びら枚数が多い'菊桜'があります。1953年、昭和天皇・皇后両陛下が岡山にお越しになった際に、佐藤清明が育成した苗木を、1本ずつお手植えされました。場所はご宿泊された鶴鳴館の北東で、今も昔も変わらず竹の柵で囲まれ、大切に育成されています。

岡山後楽園は、春にはたくさんの'染井吉野'が満開となり映えますが、少し遅れて桜のプリンセス'菊桜'も咲きますので覚えてくれたら嬉しいです。



1953年
お手植え後の記念撮影に写る佐藤清明（真ん中がかがんでいる）



4年後の1957年 佐藤清明が撮影した写真

正門に入って真つすぐ20m程進むと右手奥に発見できます！



【場所】岡山市北区後楽園 1-5 (鶴鳴館前庭)
※通常、前庭には入れません

